

**\$Pn:508 ~ 511**

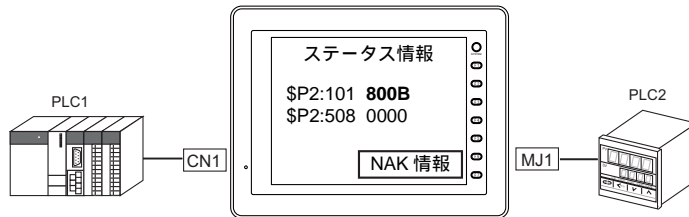
エラーステータス情報（\$Pn:100 ~ 355）に「800BH」が格納された場合、その局番のデータを任意の内部メモリに転送すると、\$Pn:508 ~ 511 に受信コードを取得できます。

## 使用時の注意

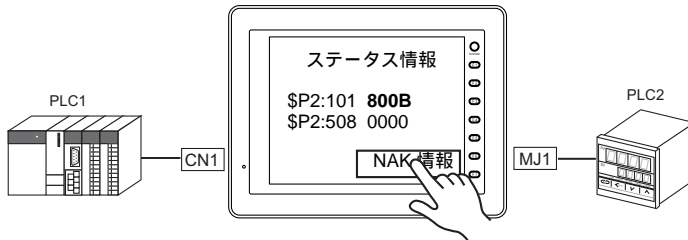
- 転送先の内部メモリは \$u/\$T を使用。
- マクロコマンド MOV (W) を使用。MOV (D) は使用不可。
- 拡張エラーコードがない機器は 0 を格納します。

## • 例 PLC2 : 富士電機 PXR 局番 1

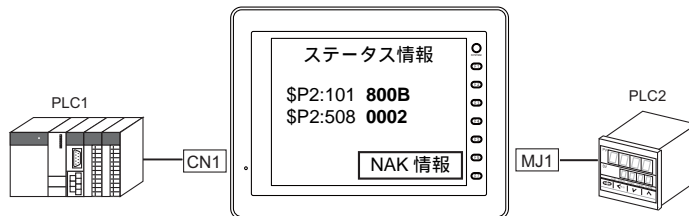
- 1) PLC2 の局番 1 で異常コード受信発生すると、\$P2 : 101 に 800BH が格納されます。



- 2) MOV コマンドで \$P2 : 101 のデータを \$u1000 に転送  
\$u1000 = \$P2 : 101 (W)



- 3) \$P2:508 に受信コードを格納  
\$P2:508 = 0002H



- 4) PXR のマニュアルより、コード 002H は「メモリアドレスの範囲オーバー」と判明。  
画面データのアドレスを見直します。